

学校だより

潮風

令和3年度
第8号
令和3年
10月27日

教育目標 「伸びる喜びを見つけよう」

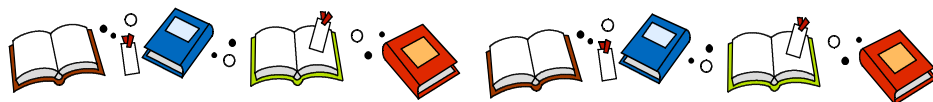
学ぶよろこび (知) 助け合うよろこび (徳) やりぬくよろこび (体)

岩内町立岩内西小学校 TEL 62-0263

<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/nishisyo/>



本を読もう！ ～西小 読書の秋～



岩内西小学校長 佐古岡 香

一気に紅葉が進み、初冠雪・初雪の話題が飛び交うようになりました。秋の深まりとともに冬の訪れを感じる毎日です。

先日10月17日に学芸会を実施いたしました。子どもたちは、練習の成果を十分に発揮し、自分の力を出し切ることができました。演目が終了後、「楽しかった！」とはじける笑顔で成功を喜び合う姿に学芸会を通してまた一つ成長したことを実感いたしました。本校の子どもたちの豊かな表現力をお見せすることができた学芸会だったと思います。当日を迎えるまでの間、ご家庭においてお子さんの心とからだの調子を整えてくださったこと、劇の衣装などの準備をして下さったことなどに感謝申し上げます。また、当日は子どもたちへの惜しみない拍手、そして感染症対策を施しながらの分散・完全入れ替えにご理解とご協力をいただきありがとうございました。

先月の学校だよりにおいて、学校評価（中間）結果についてお知らせいたしました。児童・保護者ともに「運動への意欲・取り組み方」「体力や運動技能の向上」について高評価を得ました。日頃より体を動かして遊んだり全校でシャトルランに取り組んだりするなど、継続的な活動が功を奏していると考えます。

一方、児童・保護者ともに低い評価だったのは、「読書習慣の定着」です。学校では、火曜日と木曜日の週2回「朝読書」と位置づけ、どの教室でも10分間静かに読書をしています。家庭で読書とまではなかなかいかないようです。そもそも読書よりもゲームやデジタルコンテンツの方を好んでいたり、少年団活動や習い事、家庭学習や家の仕事（手伝い）など、家に帰ってからの予定が入っていることもあるでしょう。健康や成長のためにしっかり睡眠時間も確保したいところです。必然的に「読書」は後回し、あるいは選択肢にも入らない、ということになっているのだと推察します。

そこで、本校では11月を「読書月間」とし、「家庭で本を読む」ことに特化した2つの取組を行うことにしました。

（詳しくは10月22日に発行された『図書室だよりNo.5』をごらんください。）ご家族みなさんと読書に親しむ機会となれば、なおります。11月は読書の秋となりますよう、ご協力をお願いいたします。



★後期図書委員会も頑張っています。

活動目標は、「みんなで楽しく読める図書室にしよう」
ポスターの掲示、宝探し、ランキングなどを計画しています！